

心身障害者の「軽自動車税・自動車税・自動車取得税」が減免になります



下表に該当する心身障害者が要件を満たした場合、通院・通学や生業等のために使用する軽自動車・普通自動車等のうち、障害者1人につき1台に限り、軽自動車税・自動車税・自動車取得税が減免になります。

要件 次のいずれかに該当する場合

- 車両の所有者及び運転者が該当者本人又は該当者と生計をともにする人の場合
- 該当者のみで構成される世帯が所有する車両を、常時介護する人が運転する場合

※軽自動車税の減免では、その他該当する場合があります。

■軽自動車等の手続き	★課税課 ☎ 1122・☎ 1191、市民福祉課 ☎ 1333・☎ 1630
申請場所	課税課（市役所1階）※継続申請の人は、市民福祉課（アスパアこだま内）でも手続きできます。
手続きに必要なもの	○身体障害者手帳○療育手帳○精神障害者保健福祉手帳と自立支援医療受給者証○納税義務者の印鑑○運転者の自動車運転免許証○自動車検査証○納税通知書○納税義務者の通知カード又はマイナンバーカード（個人番号カード）※その他、必要な書類がある場合があります。
申請期間	5月2日(月)～31日(火)
※毎年申請が必要です。	
■普通自動車の手続き	★本庄県税事務所 ☎ 6100・☎ 2844（自動車税の問い合わせ） 自動車税事務所熊谷支所 ☎ 048-532-8011（自動車取得税の問い合わせ）
申請場所	県内各県税事務所、自動車税事務所
手続きに必要なもの	※軽自動車等の手続きと同じになります。
申請期限	5月31日(火)まで※減免登録が済んでいる人は、改めて申請する必要はありません。

▶減免の対象となる障害の区分及び級 ★障害福祉課 ☎ 1125

▼手帳の種類及び障害の区分	▼減免の対象となる障害の級
心臓、じん臓、呼吸器、小腸、ぼうこう又は直腸	1級又は3級
体幹	1級～3級及び5級
聴覚	2級又は3級
視覚	1級～3級及び4級の1（4級のうち両眼の視力の和が0.09～0.12）
音声又は言語機能	3級（こう頭が摘出された場合に限る）
平衡感覚	3級
上肢	1級又は2級
下肢	1級～6級
乳幼児期以前の非進行性脳病変による運動機能（上肢）	1級又は2級
乳幼児期以前の非進行性脳病変による運動機能（移動）	1級～6級
ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能、肝臓	1級～3級
戦傷病者手帳	身体障害者手帳の減免の範囲に準じる
療育手帳	㉠又はA
精神障害者保健福祉手帳	1級で、かつ障害者総合支援法に規定する精神通院医療を受けている人

※障害名が「左半身不随」のような場合は、障害の区分ごとの等級（上肢○級、下肢○級）により判定します。

平成28年度

◆・・・平成28年度新規事業 ◇・・・一部新規事業 ※金額は平成28年度の事業費

<p>子どもからお年寄りまで、健やかで安心して暮らせるまち 健康福祉分野</p> <p>健康づくり推進拠点施設整備事業 14億6,337万円 各種保健事業を推進する保健センター機能や休日・夜間の初期救急機能の充実を図ることができる、新たな健康づくりの拠点施設の工事を実施します。平成29年度の開館を予定しています。</p> <p>◆ほんじょう健康相談ダイヤル24事業 360万円 医師や専門スタッフによる24時間対応の健康・医療・介護・育児等の無料電話相談事業を実施します。</p> <p>◇健康づくりチャレンジポイント事業 726万円(合算) 健康に対する意識の高揚と健康増進を推進し、健康長寿の実現を図ることを目的に、健康づくり事業の参加者にポイントを付与し、記念品を贈呈します。 ※平成28年度から、対象を20歳以上の全市民に拡大しました。</p>	<p>市民と行政が連携し、ともに地域を支えるまち 市民生活分野</p> <p>日本庄商業銀行煉瓦倉庫改修事業 8,439万円 絹産業に関連する貴重な近代化遺産である日本庄商業銀行煉瓦倉庫の保存・活用のため、平成28年度中の開館を目指し、改修工事を進めています。</p> <p>防犯灯LED化推進事業 8,000万円 環境に配慮した低炭素社会への寄与、また、消費電力の削減と防犯灯の長寿命化による防犯灯関連経費の削減を目的に、3か年で市内全域の防犯灯LED化を推進します。平成28年度完了予定です。</p> <p>◇まちづくり振興事務費 225万円 市民との協働によるまちづくりを推進するため、地域の活性化やコミュニティの醸成を図る活動に対し、補助を実施します。また、市のマスコット「はにぼん」を活用した地域の活性化を図ります。</p>
<p>明日を拓く人を育み、魅力ある文化が育つまち 教育文化分野</p> <p>◇小中学校施設整備事業 4億7,373万円(合算) 小中学校の外壁やグラウンドの改修工事、トイレの改修設計を進めると共に、校務用パソコンのネットワーク整備を進めます。</p> <p>図書館改修事業 5億2,753万円 耐震補強や増築、設備の更新及びバリアフリー化等の機能強化を図るための大規模改修を平成27、28年度の2か年で実施します。平成28年度中のリニューアルオープンを予定しています。</p> <p>◇競進社模範蚕室管理運営事業 7,510万円 県指定文化財の競進社模範蚕室の維持管理を行うほか、競進社の歩みや養蚕等に関する資料を展示し、市の内外に紹介します。平成28年度はトイレ、休憩施設等の外構工事、誘導板の設置、耐震診断等を行います。</p>	<p>地域の価値を高め、活発な産業活動が広がるまち 経済環境分野</p> <p>◇じん芥処理業務事務費 2億2,299万円 一般廃棄物や不法投棄廃棄物などの処理委託を実施します。また、平成28年度は、家庭系ごみの削減のため、「生ごみ水切り器」の開発やごみ出しルールの周知のため、多言語版「ごみ出しパンフレット」を作成します。</p> <p>商工業振興対策事業 9,842万円 企業誘致を促進し地域産業の振興と雇用機会の創出の拡大を図るため、条例に基づき本市立地企業に対し奨励金を交付します。</p> <p>◇観光対策事務費 819万円 観光振興を推進するため、平成28年度から2か年で、観光政策の指針となる「観光振興計画」を策定します。</p>
<p>自然と人に優しく、多彩な交流が生まれるまち 都市基盤分野</p> <p>◇都市計画事務費 3,464万円 安全で安心な住環境の確保を目的に、空き家除却の補助金を交付します。また、人口減少や少子高齢化の進展を踏まえ、コンパクトなまちづくりに取り組むため、「立地適正化計画」の策定を行います。</p> <p>◇本庄早稲田の杜整備事業 1億6,945万円 本庄早稲田の杜地区について、地域主体のまちづくりを進めます。平成28年度は、安全性の確保や円滑な道路ネットワークの構築のため、新田原通り線の整備を進めると共に、先行整備地区以外の地域整備計画策定の調査等を実施します。</p> <p>交通政策事業 3,745万円 高齢者等交通弱者の交通手段を確保するため、デマンド交通、シャトル便を運行する民間事業者に補助を行います。また、民間路線バス維持のための補助を行います。</p>	<p>満足度の高い行政サービスを効率的に提供するまち 行財政経営分野</p> <p>◇企画振興事務費 404万円 出生届・婚姻届を提出した世帯の希望者に「広報ほんじょう」特別版を贈呈するサービスを実施します。また、埼玉県北部地域の人口減少等に対応するため、埼玉県と本庄市ほか6市町で若者の定住促進に向け、連携して共通の課題に取り組んでいきます。</p> <p>◆総合振興計画推進事業 1,068万円 平成28、29年度の2か年で、今後の本庄市のまちづくりの指針となる「本庄市総合振興計画」を策定します。</p> <p>◆公共施設維持保全計画策定事業 1,172万円 市の公共施設について、限られた財源の中で市民生活や事業活動における安全性及び利便性を確保し、施設の長寿命化、ライフサイクルコストの縮減及び財政負担の平準化を図るため、「公共施設維持保全計画」を策定します。</p>

◎政策方針、当初予算概要などの情報は、市ホームページでもご覧いただけます。